

～ KOZAまちなかインターナショナルFesta ～

沖縄市国際交流協会やヒスパニック文化センター等と連携しながら、コザならではの海外の食や文化等を紹介する多国籍屋台村やペルー文化フェスタ等を実施し、女性客や家族連れの集客力アップを目指した。

所在地：沖縄県沖縄市中央1-17-15
TEL：098-989-6759 FAX：098-989-6758
URL：—
組合員数：14名
商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

嘉手納基地の門前町ともいえる沖縄市の中心部に位置し、40mの街区に飲食店や事務所等が混在する商店街。50ヶ国もの国籍の外国人が居住するインターナショナルな街で、外国人を対象とする店も多い。しかし近年は基地問題等でこれらの店の閉店が増えている。これらに加え90年代以降は近隣への大型店の進出もあり、年々来街者が減少しつつある。また、顧客の高齢化も大きな課題となっている。そこで、外国人の多い国際的な街という特徴を活かしながら商店街の活性化を進める方策を探っている。



実施した事業の概要

①多国籍屋台村（計26回実施）

期間中の毎週土曜日、メキシコやペルー等在住外国人を募って異国料理の屋台を運営。異国情緒あふれる演出で集客と賑わいを創出した。

②街なかお化け屋敷

ARアプリを活用して、商店街を回遊しながらスマホやタブレットでお化け画像を閲覧。奇抜なイベントを楽しんでもらった。

③ペルー文化フェスタ

国際交流サロンの一環として、街なかサルサダンスパーティーを実施。ペルーの文化との触れ合いを演出した。

④911街なかセプテンバーコンサート

平和への祈りを込めて、NPO法人国境なき楽団と連携して街なかコンサートを開催。併せて活動展を開催したことにより、賑わいを創出した。

⑤街なか仮装プロレス

商店街にリングを設置し、仮装した琉球ドラゴンプロレスのレスラーを相手に、子供たちがプロレス体験をした。併せて、ハロウィーンの“トリックorトリート”で仮装した子供たちにお菓子を配布した。

⑥沖縄市国際交流フェスティバル

沖縄市国際交流協会が開催した「国際交流フェスティバル」に合わせて、世界の歌や民族舞踊のショーを開催し、多数の集客により賑わいを創出した。



成果と成功の要因



従来活用が十分とは言えなかったコザの資源である「多国籍」に力点を置いて、近隣に居住している住民（日本人のみならず外国の人々も）が注目を浴びるようなイベントを実施したことが、集客力のアップと商店街の認知度向上につながった。

商店街だけの単独イベントでは規模的にも集客力の向上が図れないため、関係団体と連携しながら、話題性がありかつ集客力のあるイベントと連動した形で商店街のイベントを実施したことで、イベントのPR効果が高まり、商店街の魅力を知ってもらうことができ集客力のアップにつながった。

今後の取り組み

今後もコザの特徴（資源）である「多国籍」を活用した事業を継続実施する。特に多国籍屋台村では、集客及び売上が見込める屋台については、沖縄市と連携・協力して空き店舗に入居するように促し、地域賑わいの拠点となるように今後も取り組んでいく予定である。

今回、関係諸団体との連携・協力体制が構築されたので、この体制をさらに強固にするとともに、市や会議所等の各種助成金の活用も検討し、資金面の確保にも努める。